

大きな双眼鏡がお出迎え

1) 施設名(用途)	姫の沢公園ビジターセンター(管理事務所、休憩施設、貸出施設)
2) 所在地	熱海市伊豆山1164
3) 事業実施主体	熱海市(公園緑地課)
4) 設計者	株式会社時設計(東京都中央区)
5) 施工者	株式会社石井工務店(熱海市)
6) 施工期間	令和元年5月~令和2年3月
7) 施設概要	木造2階建 1階:吹き抜けホール、ネット遊具、授乳室、オムツ替え室、厨房、管理事務所、洗面・トイレ 2階:貸出施設「多目的会議室」、倉庫、洗面・トイレ
8) 規模(延面積)	396.35㎡
9) 主な使用樹種	欧州赤松、唐松、ヒバ、パイン
10) 施設の特徴等	熱海市の山間部に108haの広大な面積を有する「姫の沢公園」は、四季折々の植物が楽しめ、アスレチックやハイキングコース、スポーツ広場が整備され、親子連れやハイカーなどが幅広く活用できる都市型公園です。 このたび、旧管理棟の老朽化に伴い、ビジターセンターが改築整備され、4月初旬にオープンしました。 施設は「森のパビリオン」をコンセプトに、子どもの好奇心を双眼鏡の形で表現したユニークな外観で、内部は湾曲した梁と樹形の組み柱が連続する美しい木造空間を創出しています。公園のガイダンス機能だけでなく、ネット遊具「こどもアドベンチャー」やセミナー等に利用できる「多目的会議室」を備え、来園者をやさしく迎え入れるシンボリックな建物となっています。 湯の街・熱海、これまでは「海の魅力」を中心に情報発信してきたが、今後、「山の魅力」のPR基地として新施設の機能が発揮されることが期待されます。

【施設の画像】 (左) ビジターセンター外観、(右) 吹き抜けホール、ネット遊具

